

笠岡諸島振興計画（第3次）パブリックコメント結果

ページ数	御意見（要約）	回答
P3	計画案を見たが、10年前の内容ではないのかと思う点が非常に多く感じる。今回の計画案について職員の広報の伝達不足も考えられる。島民からみれば初めて知る内容と誰がどこでこのようなことを決定しているのかなどの意見もある。10年という計画はあまりにも長く、短い期間で決める方がいいように思う。	計画案については、各島で開催した住民参加の意見聴取会や市議会（笠岡市離島振興諮問委員会）出された御意見をはじめ、笠岡市総合計画等の関連計画及び各担当課の方針等に基づいて策定しております。 また、第3次計画期間も第2次計画と同様10か年としておりますが、「おおよそ5年をめどに施策の評価を行い、必要に応じて計画の見直しをする方針」（計画案3ページ）としております。 パブリックコメントの実施に関する情報伝達のあり方に対する御意見については、今後の業務の参考とさせていただきます。
P16	まちづくり協議会…お金の予算など知らない。何をしているのかも住民に説明はない。協働としてあるが実際は不可能ではないか。島おこし海援隊の時は行政は島民の声を聞いて施策に取り組んできたとあるが、今は全く機能していない。10年前の内容ではないか。	御意見を担当課と共有し、今後の業務の参考とさせていただきます。
P17	笠岡伏越港発の北木島行き最終便が16時10分発なのは、市街地に通勤通学する上で大変不便であり、できれば改善してほしい。	御意見を担当課と共有し、今後の業務の参考とさせていただきます。
P18	船便等、利用客がいなくなれば、船の航行が減り、ますます不便になり、減便となり不安である。	御意見を担当課と共有し、今後の業務の参考とさせていただきます。
P18	定期船の運賃に対する補助をもう少しお願いしたい。	原案のとおり、航路運賃については、国や県と連携しながら、旅客運賃の低廉化のための支援について検討します。
P19	今後、小売店が無くなれば島に住むのは困難が予想される。ドローンは実現性がないと思う。	ドローンをはじめとしたICT技術を用いた物流の方法については、島での課題の解決策の一つと考えられることから、技術の進展や社会情勢の変化等を踏まえながら、今後検討をしたいと考えております。よって、原案のとおりとさせていただきます。
P19	学校や公民館といった公共施設のインターネット回線の高速化に向けて貧弱なネットインフラではワーケーション誘致の障害になるだけでなく、島からのPRにも支障が出る。	今後の施策展開に向けて参考とさせていただきます。
P29	笠岡諸島は今現在通信会社のキャリアを使用しており、光回線のない状況では通信障害やキャリアの小さな範囲で使用することは非常に生活の圧迫となっている。島の出張所や公民館などはNTTの通信がきているそうですがなぜ、島の会社や家庭はそんなことができないのか。できるだけ早くインフラ整備を公平にお願いしたい。	オンライン診療等笠岡諸島での様々な施策を展開していくにあたって、通信環境の整備が必要であるという御意見として受け止め、今後の業務の参考とさせていただきます。なお、出張所や公民館と、島の会社や家庭で通信環境が異なるという事実はございません。
P35	●●公民館に主事として勤務しているが、社会教育施設としての運営に限界を感じている。開催できる講座数も少なく、参加者も毎回ほぼ同じメンバーで、2割の地区住民が参加者の8割を占める「パレートの法則」状態である。	御意見を担当課と共有し、今後の業務の参考とさせていただきます。
P36	地区では、観光振興に賛成の住民と反対の住民に分かれている。行政として観光を推進したいのであれば、粘り強く住民を説得する必要がある。	御意見の要旨を担当課に共有し、今後の施策展開に向けて参考とさせていただきます。
P44	「北木島を島おこしのセンターアイランドに」とあるが、北木島から飛島・六島へ行ける公共交通の船便は就航していないので、「各島を結ぶハブ」として北木島を位置付けるには無理があると思う。	「北木島を島おこしのセンターアイランドに」につきましては、単に航路だけでなく、人口、面積、社会インフラ環境及び地理的状況等の要素を考慮したうえでの表現ですので、原案のとおりとさせていただきます。
P44	島のインターネットは4G回線を利用しており、光ファイバーや5G基地局の整備が進む都市部と比べ、通信速度や毎月の通信可能なデータ量などで大きく制限を受けているのが現状である。このような状態を改善することなく、効果の出るIT活用事業が生み出せるのか。5G基地局の導入のほか、スターリンクという新たなインフラも登場している。ワーケーションの誘致などにもつながるので、離島のITインフラを改善したいのであれば、本気で動いてほしい。	御意見の要旨を担当課に共有し、今後の施策展開に向けて参考とさせていただきます。

ページ数	御意見（要約）	回答
P44	45頁（成案時は44頁）の個票は10年前と変わっていない。島おこしのセンターアイランドに北木島を位置づけとあるが実際に他の島の意見を聞いてみてもらいたい。	「北木島を島おこしのセンターアイランドに」につきましては、単に航路だけでなく、人口、面積、社会インフラ環境及び地理的状況等の要素を考慮したうえでの表現ですので、原案のとおりとさせていただきます。
P44	（空き家活用、移住促進、地域おこし協力隊等の観点から）笠岡諸島は北木島を中心と考えずに各々の島として捉えるほうが良いと思う。	各島における振興だけでなく、各島間との連携も強化していく必要があると考えておりますので、原案のとおりとさせていただきます。

※記載不備のもの、特定の個人・団体への誹謗中傷を含むもの、計画（案）の内容に対する御意見とは認められないもの、御意見の要旨が不明確なものについては、掲載しておりません。